

Creating a sustainable tomorrow

2025/3期 第3四半期決算説明資料

2025年2月
南海化学株式会社

2025/3期 第3四半期決算概要(対計画)

- 売上高は一部電解製品の落ち込み等により計画比▲0.8%
- 利益は利益は適正価格の維持・一部是正、コストの低減等により、計画比で営業利益+53%、経常利益+49%、純利益+81%

(百万円)	2025/3期 通期	2025/3期 3Q累計		2025/3期 3Q累計	計画比較	
	予想 (計画)	計画	対通期計画 比率	実績	差	計画比
売上高	21,030	14,760	70.2%	14,646	▲114	▲0.8%
化学品事業	17,130	12,545	73.2%	12,325	▲219	▲1.7%
各種塩事業	3,900	2,215	56.8%	2,320	+105	4.7%
営業利益	1,070	632	59.1%	970	+338	+53.5%
化学品事業	2,070	1,476	71.3%	1,773	+297	+20.1%
各種塩事業	190	39	20.5%	61	+22	+57.4%
調整額(全社費用)	▲1,190	▲884	74.3%	▲865	+18	▲2.1%
経常利益	1,200	751	62.6%	1,116	+365	+48.6%
親会社株主帰属(四半期)純利益	720	431	60.6%	781	+350	+81.2%
経常利益率	5.7%	5.1%	—	7.6%	+2.5%	—

2025/3期 第3四半期決算概要(対前年)

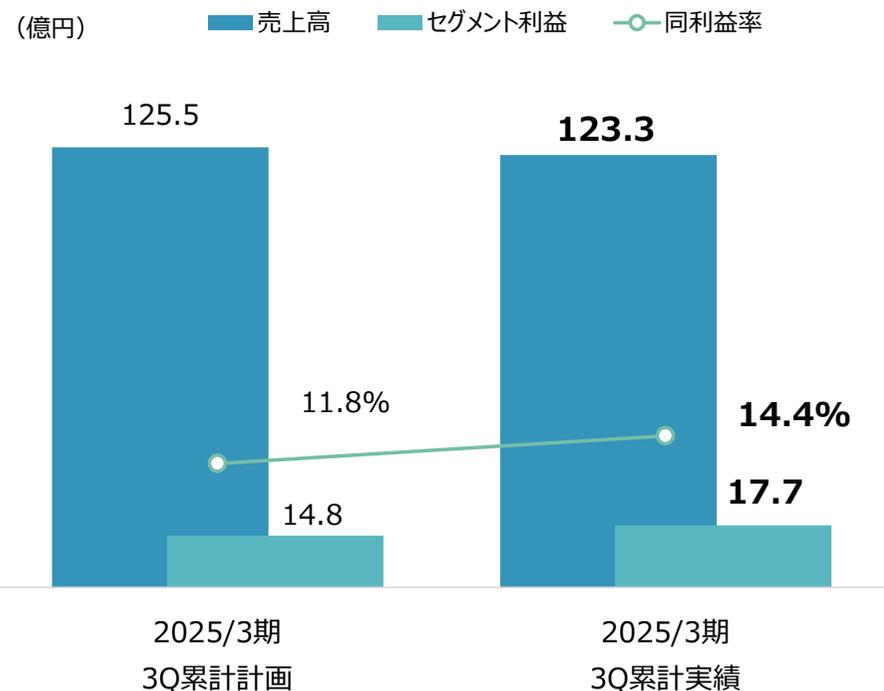
- 売上高は降雪の影響を受けた凍結防止剤(各種塩事業)の出荷増等により前年比+1.5%
- 利益は計画には織り込み済の賃上げによる人件費増、2024年問題に起因する物流費増等により、前年比で営業利益▲25%、経常利益・純利益ともに▲23%

(百万円)	2024/3期 3Q累計		2025/3期 3Q累計		前年同期比較	
	実績	売上高比率	実績	売上高比率	差	前年同期比
売上高	14,422	100.0%	14,646	100.0%	+224	+1.5%
化学品事業	12,461	86.4%	12,325	84.2%	▲136	▲1.1%
各種塩事業	1,961	13.6%	2,320	15.8%	+359	+18.3%
営業利益	1,289	8.9%	970	6.6%	▲319	▲24.8%
化学品事業	1,901	15.3%	1,773	14.4%	▲128	▲6.7%
各種塩事業	143	7.3%	61	2.6%	▲82	▲57.3%
調整額(全社費用)	▲755	—	▲865	—	▲109	▲14.4%
経常利益	1,453	10.1%	1,116	7.6%	▲337	▲23.2%
親会社株主帰属(四半期)純利益	1,011	7.0%	781	5.3%	▲230	▲22.8%
経常利益率	10.1%	—	7.6%	—	▲2.5%	—
ROE	18.5%	—	10.0%	—	▲8.5%	—

セグメント別業績：化学品事業(対計画)

- 売上高は電解製品の落ち込み等により若干減収も、注力中の環境リサイクル事業においては計画比+9%
- 利益は適正価格の維持・一部是正、コストの低減等により計画差+2.9億円

計画／実績



ポイント

[サブセグメント別売上高]

(億円)	2025/3期 3Q累計計画	2025/3期 3Q累計実績	増減額	増減率
基礎化学品	89.7	86.1	▲3.6	▲4.0%
機能化学品	9.9	10.4	+0.5	+5.0%
アグリ	13.6	13.4	▲0.2	▲1.2%
環境リサイクル	12.2	13.3	+1.1	+9.0%

基礎化学品：電解製品の需要減等

機能化学品：ほぼ横ばい

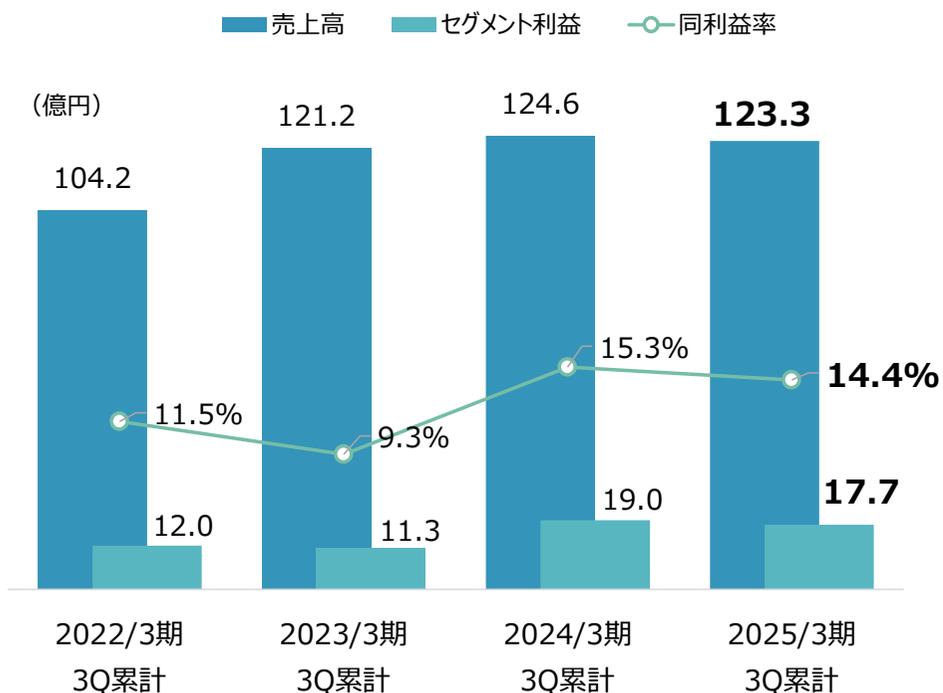
アグリ：ほぼ横ばい

環境リサイクル：半導体メーカーからの廃硫酸が増加

セグメント別業績：化学品事業(対前年)

- 売上高は基礎化学品、機能化学品、環境リサイクルで微減
- 利益は販売減、並びにコスト増により前年同期差▲1.4億円

業績推移



ポイント

[サブセグメント別売上高]

(億円)	2024/3期 3Q累計	2025/3期 3Q累計	増減額	増減率
基礎化学品	86.9	86.1	▲0.8	▲1.0%
機能化学品	10.9	10.4	▲0.5	▲4.4%
アグリ	13.1	13.4	+0.3	+2.3%
環境リサイクル	13.6	13.3	▲0.3	▲2.5%

基礎化学品：水処理殺菌剤の輸出増の一方、
電解製品の需要減により相殺されほぼ横ばい

機能化学品：ほぼ横ばい

アグリ：ほぼ横ばい

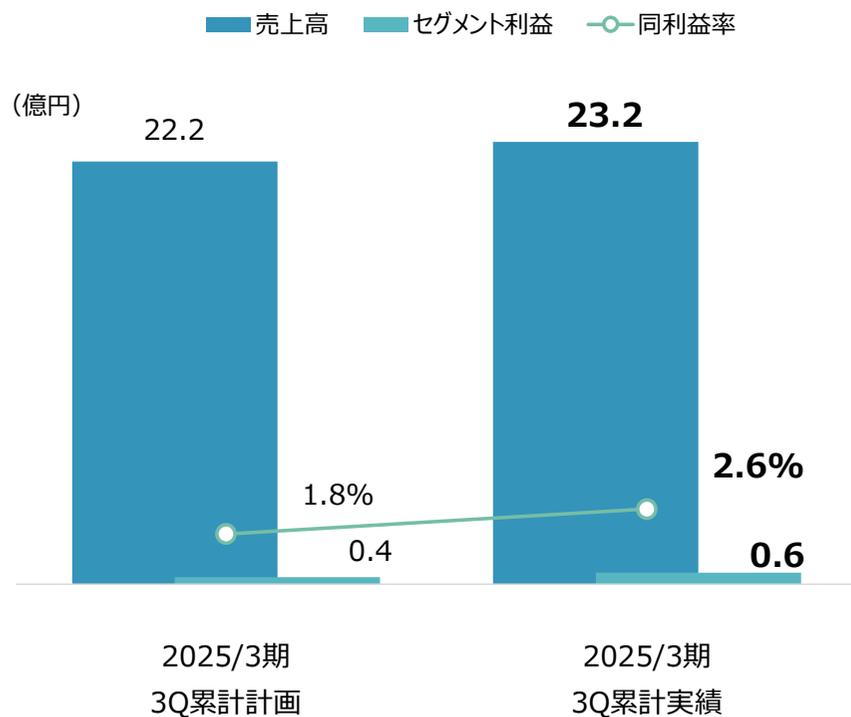
環境リサイクル：ほぼ横ばい

(半導体メーカー由来の廃硫酸は増加も、製油所の
設備トラブルから同由来の廃硫酸が一時的に減少)

セグメント別業績：各種塩事業(対計画)

- 降雪の影響を受けた凍結防止剤の販売増、および適正価格の維持・一部是正により増収増益

計画／実績



ポイント

	2025/3期 3Q累計計画	2025/3期 3Q累計実績	増減数量・額	増減率
販売数量：千トン 販売単価：千円/トン				
販売数量	73.5	71.3	▲2.3	▲3.1%
平均販売単価	31.2	33.7	+2.5	+8.0%

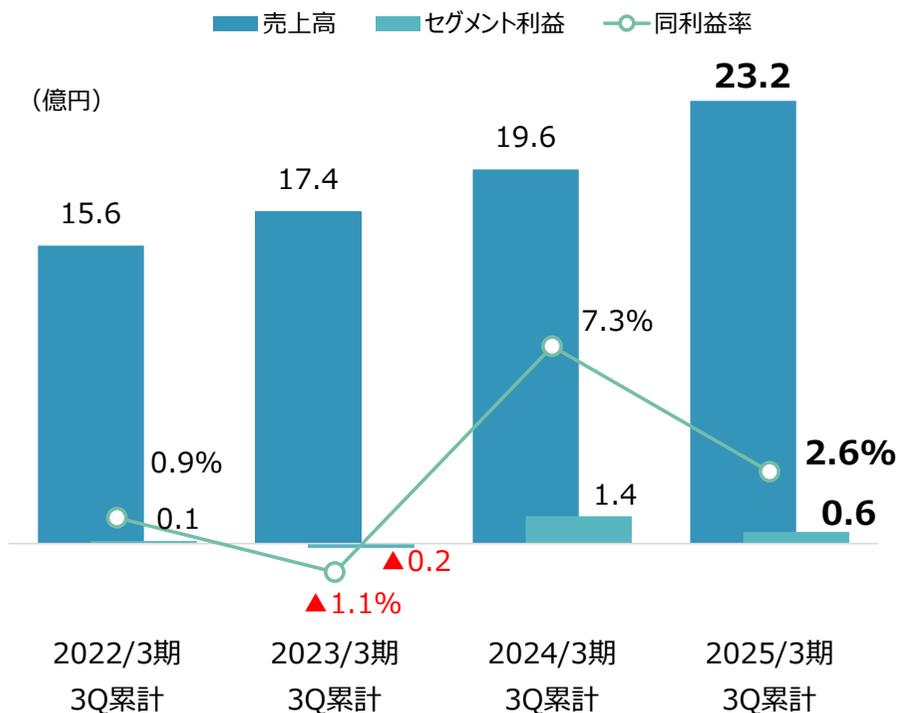
販売数量：降雪の影響を受けた凍結防止剤の増加も、1Qにおける梅用塩の減少で相殺

販売単価：適正価格の維持・一部是正により若干改善

セグメント別業績：各種塩事業(対前年)

- 降雪の影響を受けた凍結防止剤の販売増により増収も、コスト増により若干減益

業績推移



ポイント

	2024/3期 3Q累計	2025/3期 3Q累計	増減数量・額	増減率
販売数量 販売数量：千トン 販売単価：千円/トン	63.1	71.3	+8.2	13.0%
平均販売単価	32.2	33.7	+1.5	4.7%

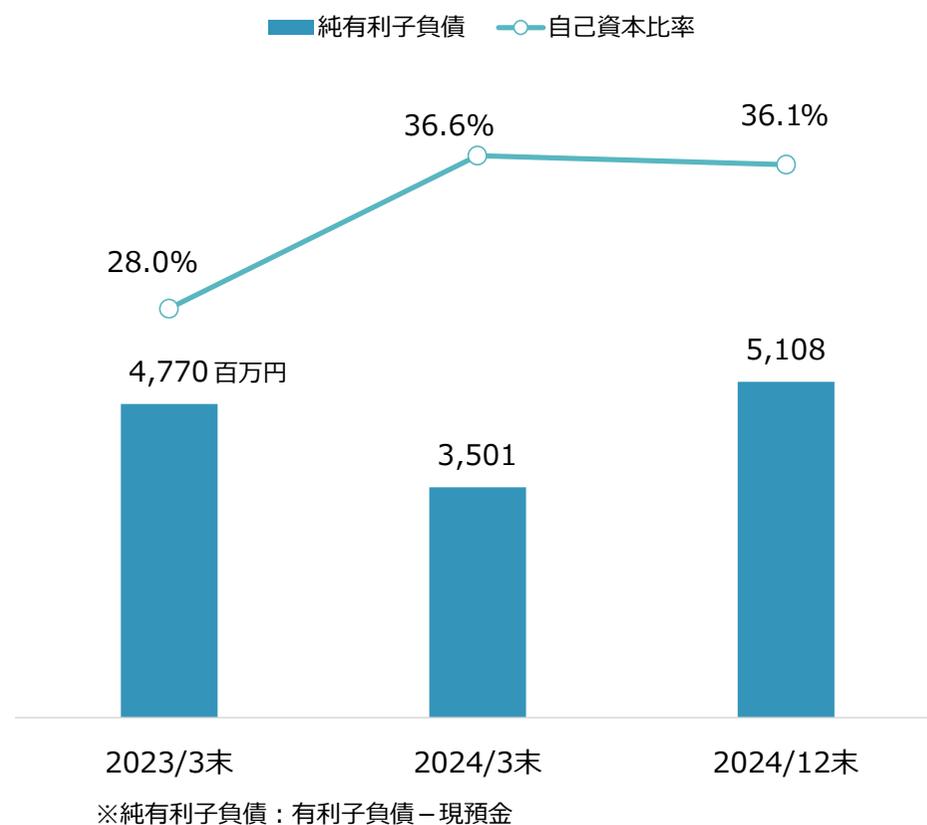
販売数量：降雪の影響を受け凍結防止剤が増加

販売単価：適正価格の維持・一部是正により若干改善

B/Sの状況

- 富士アミド土地売却対応費用の繰延計上により固定資産が増加（土地引き渡し時に費用計上）
- 金利上昇に備え長期借入金を増額するも、自己資本比率は前年度末水準を維持

(百万円)	2023/3末	2024/3末	2024/12末	前年度末増減
流動資産	8,850	9,096	10,016	+920
現預金	1,301	1,710	1,607	▲103
売掛債権	4,281	3,911	4,494	+583
棚卸資産	2,558	2,798	3,251	+453
固定資産	9,476	11,144	12,560	+1,416
総資産	18,346	20,258	22,592	+2,334
負債	13,155	12,756	14,367	+1,611
買入債務	2,050	2,624	3,100	+476
有利子負債 (借入金・社債)	6,062	4,734	6,273	+1,539
有利子負債 (リース債務)	9	477	442	▲35
純資産	5,191	7,501	8,224	+723
負債及び純資産	18,346	20,258	22,592	+2,334



< 見通しに関する注意事項 >

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

お問い合わせ先

経営企画部 財務・IRグループ
TEL : 06-6532-5590 (代表)
Mail : 000164zaimu@nankai-chem.co.jp